



このコンテンツは公開から3年以上経過しており内容が古い可能性があります  
最新情報については[サービス別資料](#)もしくはサービスのドキュメントをご確認ください

# [AWS Black Belt Online Seminar]

## AWS サポート技術支援サービス紹介

Cloud Support Engineer  
遠藤 拓海  
2020/6/16

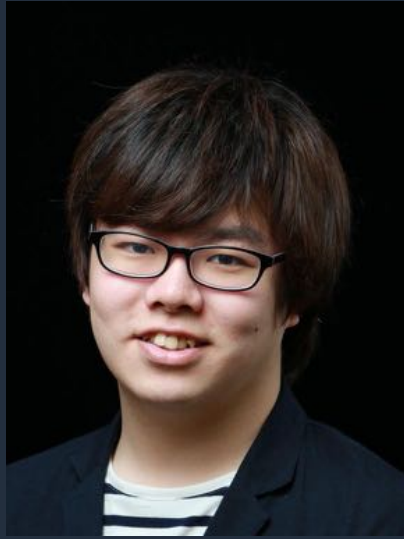
AWS 公式 Webinar  
<https://amzn.to/JPWebinar>



過去資料  
<https://amzn.to/JPArchive>



# 自己紹介



名前：遠藤 拓海 (Takumi Endo)

所属：アマゾンウェブサービスジャパン株式会社

技術支援本部 クラウドサポート

クラウドサポートエンジニア

AWS サポートにいただいたお問い合わせを通じて、エンジニアとして技術的な観点で AWS をご利用いただいているお客様の課題を解決するご支援をしています。

主な担当サービス

EC2 Windows、WorkSpaces、Systems Manager、EBS

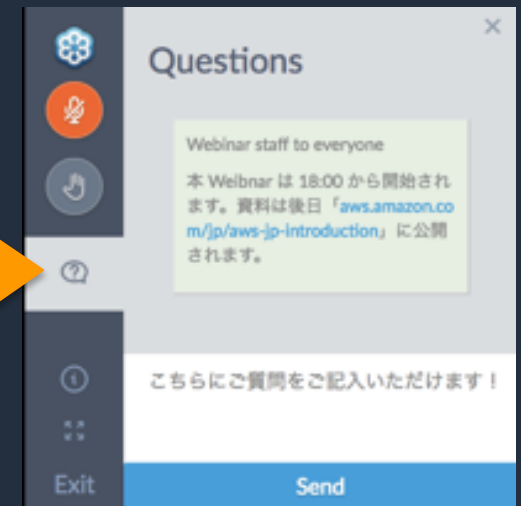
# AWS Black Belt Online Seminar とは

「サービス別」「ソリューション別」「業種別」のそれぞれのテーマに分かれて、アマゾンウェブサービス ジャパン株式会社が主催するオンラインセミナーシリーズです。

## 質問を投げることができます！

- 書き込んだ質問は、主催者にしか見えません
- 今後のロードマップに関するご質問はお答えできませんのでご了承下さい

- ① 吹き出しをクリック
- ② 質問を入力
- ③ Sendをクリック



 Twitter ハッシュタグは以下をご利用ください  
#awsblackbelt

# 内容についての注意点

- 本資料では2020年6月16日現在のサービス内容および価格についてご説明しています。最新の情報はAWS公式ウェブサイト(<http://aws.amazon.com>)にてご確認ください。
- 資料作成には十分注意しておりますが、資料内の価格とAWS公式ウェブサイト記載の価格に相違があった場合、AWS公式ウェブサイトの価格を優先とさせていただきます。
- 価格は税抜表記となっております。日本居住者のお客様には別途消費税をご請求させていただきます。
- AWS does not offer binding price quotes. AWS pricing is publicly available and is subject to change in accordance with the AWS Customer Agreement available at <http://aws.amazon.com/agreement/>. Any pricing information included in this document is provided only as an estimate of usage charges for AWS services based on certain information that you have provided. Monthly charges will be based on your actual use of AWS services, and may vary from the estimates provided.

# Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - 実際のお問い合わせの例
  - AWSサポートへのお問い合わせ方法
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- まとめ

# Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - 実際のお問い合わせの例
  - AWSサポートへのお問い合わせ方法
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- まとめ
- Q&A

# AWSサポートのご紹介

AWSサポートの基本情報

# AWSサポートとは？

AWSのエンジニアが、  
**24時間365日** (※1)、 **日本語** (※2) で  
お客様を技術的に支援します。

- AWSご利用中に発生した課題の解決の支援が欲しい
- AWSを利用して課題解決する方法を提案して欲しい
- 休日や時間外でも、AWSのプロフェッショナルのアドバイスが欲しい時がある(※1)
- 必要な時いつでも、AWSに関して相談できる窓口が欲しい

※1 サポートレベルにより、対応時間が異なります

※2 英語対応をご希望の場合には、サポートセンターからケース起票の際に、お問い合わせ言語としてEnglishをご指定いただくと、英語対応エンジニアから英語で回答いたします。



# AWSサポートは"Elastic"なサポート

- AWSではサポート料金がサービスの使用料金に含まれていない  
(=技術サポートも**AWSサービスの一つ**)
- 作成可能なサポートケースは**無制限**
- ご支援は**課題解決型**のアプローチで実施
- 他のサービス同様 **API** が用意されている
- ビジネスのニーズに合わせて**4つのレベル**から選択することができる

# AWSサポートのラインナップ

- 全AWSサービスが対象
- お問い合わせ回数は**無制限**
- **日本語サポート**

料金Q&A

フォーラム

ベーシック

技術Q&A

- ✓ Web(メール)
- ✓ 平日 9-18 時
- ✓ 最短 12 時間

料金Q&A

フォーラム

開発者

技術Q&A

- ✓ Web(メール)
- ✓ 電話・チャット
- ✓ 24/365 対応
- ✓ 最短 60 分

料金Q&A

フォーラム

ビジネス

**最優先対応**

**テクニカルアカウント  
マネージャー**

技術Q&A

- ✓ Web(メール)
- ✓ 電話・チャット
- ✓ 24/365 対応
- ✓ **最短 15 分**

料金Q&A  
(**コンシェルジュ**)

フォーラム

エンタープライズ



# AWSサポートの歴史

- 2008年4月
  - (旧称) Premium Support 提供開始、英語サポートのみ
  - 対象サービスはEC2/S3/SQS
- 2011年3月
  - 東京リージョン開設と同時に24/365の日本語による技術サポートが正式にスタート
- 2020年6月現在
  - 175を超えるAWSの全サービスが対象

# サポートプランの選択

## 重要な用途でご利用の場合には、**ビジネスサポート**

- 業務影響が大きいなど早期解決を望む課題にタイムリーな応答を期待したい
- 24時間365日、必要な時に時間を選ばず、問合せをしたい
- お客様のユースケースや環境、要件を考慮したアドバイスが欲しい
- 電話、チャットなどいろいろな手段を使って問い合わせしたい
- なるべく無駄な運用コストを低減したい
- IAMを使って複数のユーザーからサポートへ問い合わせしたい

# AWSサポート プラン選択

<https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/plans/> にアクセスし、  
「サポートのプランを選択」をクリック



# AWSサポート プラン選択

## 「プランの変更」をクリック

### サポートプラン

[サポートセンターに戻る](#)

すべてのお客様は、AWS アカウントに含まれるベーシックサポートを受けることができます。ベーシックサポートを含むすべてのプランでは、カスタマーサービスへの年中無休のアクセス、AWS ドキュメント、ホワイトペーパー、およびサポートフォーラムをご利用いただけます。テクニカルサポートへのアクセスとその他のサポートリソースについては、お客様独自のニーズに合わせたプランを提供いたします。

現在のサポートプラン: **ビジネス** [プランの変更](#)

#### 特徴の比較

[料金の例](#)

特徴	ベーシック	デベロッパー	ビジネス 現在のプラン	エンタープライズ
カスタマーサービスとコミュニティ	カスタマーサービス (日本語対応: 日本時間平日 9:00-18:00)、ドキュメント、ホワイトペーパー、およびサポートフォーラムへの 24 時間無休アクセス	カスタマーサービス (日本語対応: 日本時間平日 9:00-18:00)、ドキュメント、ホワイトペーパー、およびサポートフォーラムへの 24 時間無休アクセス	カスタマーサービス (日本語対応: 日本時間平日 9:00-18:00)、ドキュメント、ホワイトペーパー、およびサポートフォーラムへの 24 時間無休アクセス	カスタマーサービス (日本語対応: 日本時間平日 9:00-18:00)、ドキュメント、ホワイトペーパー、およびサポートフォーラムへの 24 時間無休アクセス

# AWSサポート プラン選択

ご利用になるプランを選択する

## サポートプランの変更

新しいサポートプランを選択してください。決定前に詳細をお知りになりたい場合は、[AWS サポート](#)をご覧ください。

現在のプラン ビジネス

新しいプラン  ベーシック  
 **デベロッパー**  
 エンタープライズ

# Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - 実際のお問い合わせの例
  - AWSサポートへのお問い合わせ方法
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- まとめ
- Q&A



# お問い合わせの流れ

お客様

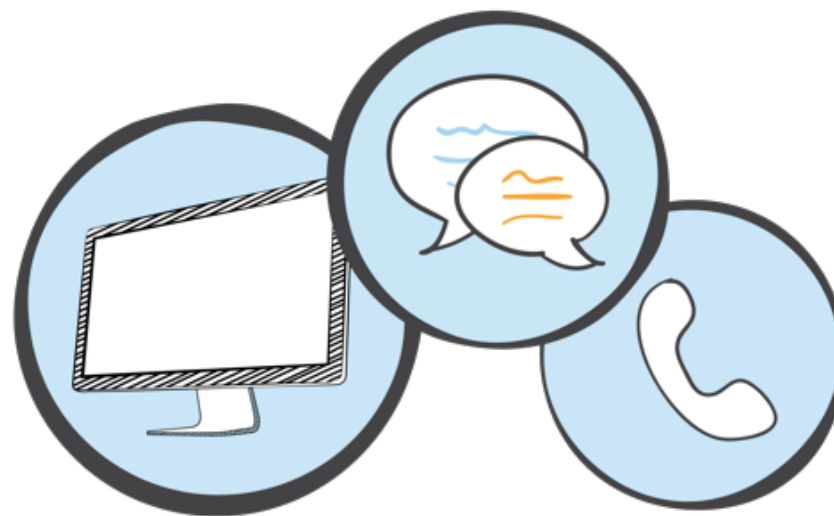


AWSサポート



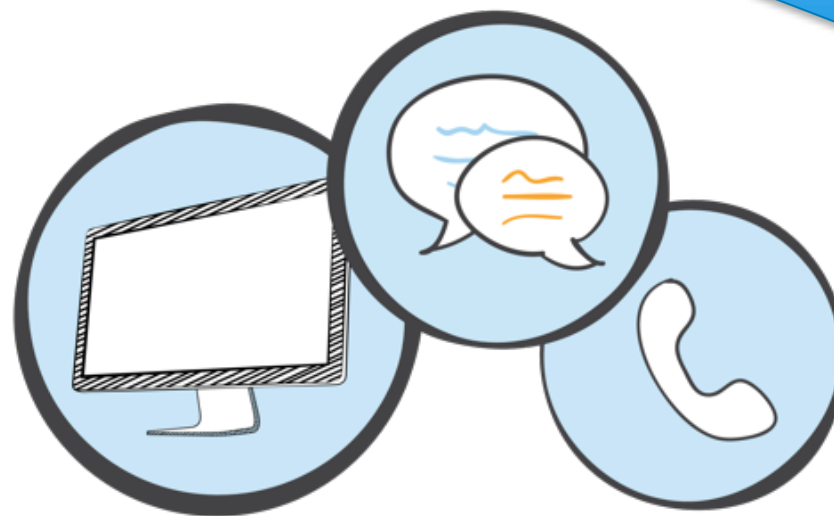
# お問い合わせの流れ

EC2インスタンスにSSH接続できません。  
ステータスチェックは問題なさそうです。  
原因と対応手順を教えてくださいませんか？



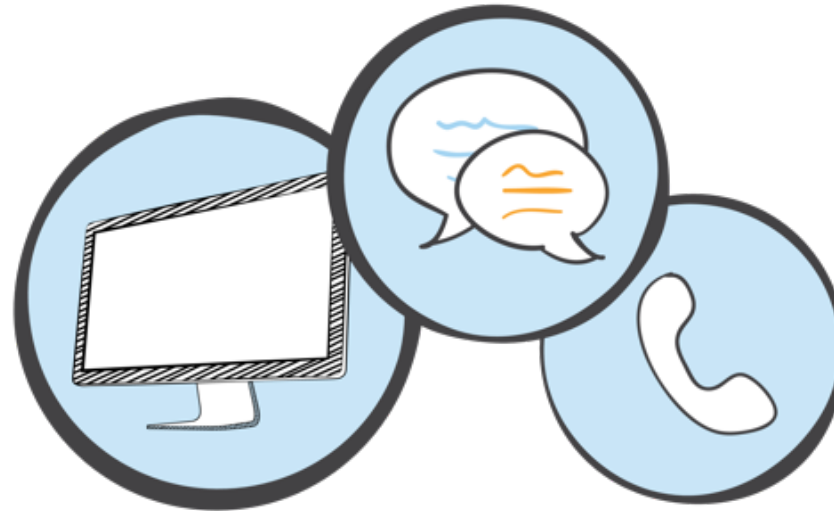
# お問い合わせの流れ

設定や稼働状況は問題なさそうです。  
Pingなどの通信はできますか？  
再起動は効果がありますでしょうか？  
発生前にFWの設定変更などはされましたか？



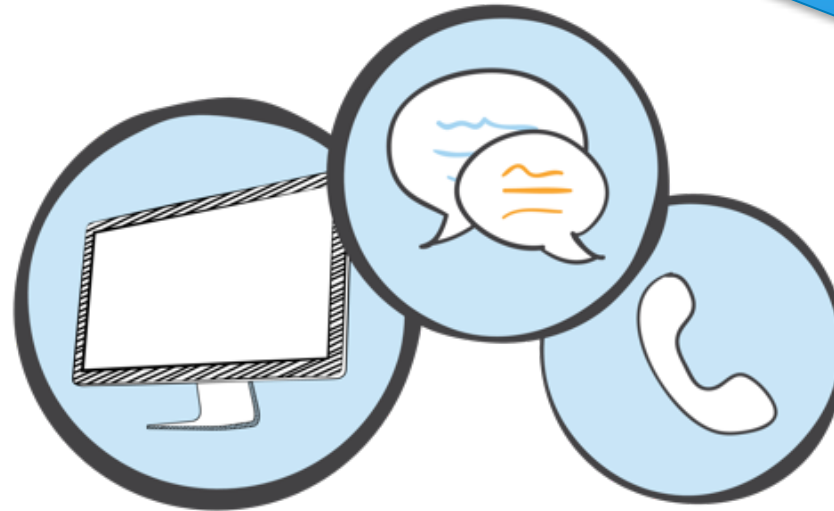
# お問い合わせの流れ

再起動しても変わりません。  
通信は全部タイムアウトになっているようです。  
少し前にiptablesの設定を変えましたが関係ありますか？



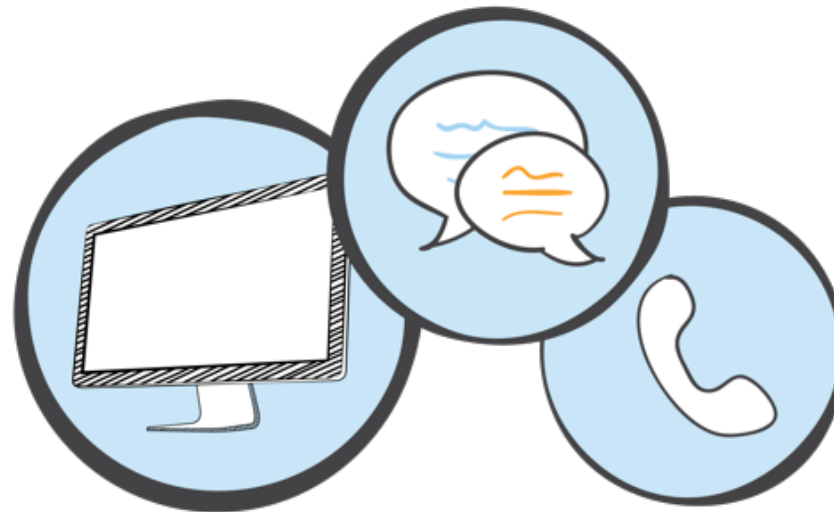
# お問い合わせの流れ

iptables、関係あるかもしれません。  
EBSボリュームを別のインスタンスにアタッチして、設定の確認、修正をお試し頂けますか？



# お問い合わせの流れ

お聞きした手順で確認したところ、  
iptables の設定に問題があったので、直したら通信で  
できるようになりました。  
ありがとうございました！



# AWSサポートの提供内容

- 対象内のもの
  - AWSサービスや機能に関する問題解決支援
  - AWSサービスや機能のご利用方法に関するQ/A
  - AWSサービスや機能、運用に関するベストプラクティスのご案内(個別機能 およびインテグレーション)
  - [Trusted Advisor] などを利用したサービス利用効率化支援
  - サードパーティー・アプリケーションのサポート (ビジネスサポートプラン以上)
- 対象外のもの
  - お客様アプリケーションの開発、および、お客様作成プログラムのデバッグ
  - お客様のシステム管理・運用・保守の代行
- AWSサポートはお客様のEC2インスタンスへのログインは行いません

# AWSサポートのお問い合わせの例

お客様

RDS を使っていたら突然ストレージの空き容量が 0 になりました。  
大量の書き込みが発生するようなクエリが実行された形跡はありません。

サポート

システムテーブルスペース、一時テーブルスペースの領域が肥大化していました。  
メモリに収まらない一時テーブルを作成するようなクエリを実行すると一時スペースの肥大化が発生することがありますので、メモリを増やすことをご検討ください。

お客様

インスタンスタイプを変更し、メモリを増やすことで事象が解決しました！  
MySQL の一般的な話でしたが、大変助かりました！



# AWSサポートのお問い合わせの例

お客様

EC2 の Apache をアップグレードしたいです。  
1台1台アップグレードするのは手間なので何か良い方法はありませんか？

サポート

AWS Systems Manager をお使いいただくことで、複数のインスタンスに対し一括で同一のコマンドを実行することが可能です。また、インストールされた Apache のバージョンが古い場合、自動的に検知しアップグレードを行うことが可能です。

お客様

AWS Systems Manager の使用を検討してみます！  
ありがとうございます！

# エンタープライズサポートご利用のお客様(抜粋)



# 事例のご紹介（お客様の声）



「通常のベンダーのサポートでは、自分たちの製品に問題がなければ『製品には問題がありません』と回答して対応は終わります。一方 AWS サポートの場合は、AWS のサービスに原因がないと分かっているにもかかわらず、『ここを確認してみてください』と、AWS 以外の部分についてもアドバイスをくれます。こういった対応は、本当の意味で顧客目線のサポートを提供してくれていると実感しています。」



株式会社 千趣会



黒木 亮太  
株式会社CyberZ  
F.O.X開発責任者  
Development Manager

「問題の特定から解決策まで提示していただいて無事に Amazon Aurora への移行を完了できました。AWS のビジネスサポートに入っていて良かったと思える瞬間ですね。AWS ではマネージドサービスが多くあるため、本番環境でマネージドサービスを利用するお客様はビジネスサポートへの加入をおすすめします」



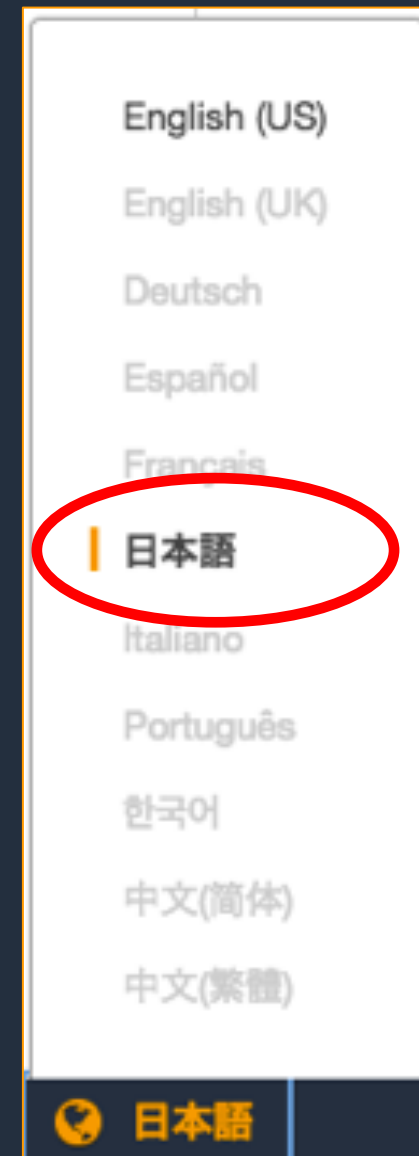
株式会社CyberZ

# Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - 実際のお問い合わせの例
  - AWSサポートへのお問い合わせ方法
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- まとめ
- Q&A

# サポートケース（お問い合わせ）の起票

- サポートセンターへアクセス  
<https://aws.amazon.com/support>
- 左下部の言語設定が日本語になっていることを確認
- 中央メニューから **ケースの作成** をクリック



# サポートケースの起票

## お問い合わせの種類を適切に選択してください

- アカウントおよび請求サポート
- サービス制限の緩和
- 技術サポート
  - 仕様確認
  - 既に稼働しているシステムに関するお問い合わせ(障害切り分け等)
  - サービス、ツールやSDKなどの使用方法
  - 新機能/改善要望
  - その他一般的な技術質問

### ケースの作成 Info

#### アカウントおよび請求サポート

アカウントおよび請求関連の問い合わせのサポート

#### サービス制限の緩和

AWS リソースのサービスの制限引き上げリクエスト

#### 技術サポート

サービス関連の技術的な問題、およびサードパーティーのアプリケーションにおけるサポート

# サポートケースの起票 - 基本情報

ケースの作成 [info](#)

アカウントおよび請求サポート  
アカウントおよび請求関連の問い合わせのサポート

サービス制限の緩和  
AWS リソースのサービスの制限引き上げリクエスト

技術サポート  
サービス関連の技術的な問題、およびサードパーティーのアプリケーションにおけるサポート

分類

サービス  
選択または検索 ▼

カテゴリ  
選択または検索 ▼

緊急度 [info](#)  
通常の問い合わせ/軽微要望 ▼

# サポートケースの起票 - 緊急度の選択

**ビジネスインパクト**に対応した緊急度設定 + 初回応答目標時間の組み合わせでタイムリーな対応を提供

緊急度	初回応答目標時間	定義	エンタープライズ	ビジネス	開発者
非常事態	15分	お客様の <b>ビジネスが危機的な状況</b> にさらされている。お客様のアプリケーションの <b>最重要な機能が利用出来ない</b> 状況が発生している。	✓		
発生中の障害 (ビジネスへの影響大)	1時間	お客様の <b>ビジネスに重大な影響</b> を与えている。お客様のアプリケーションの <b>重要な機能が利用出来ない</b> 状況が発生している。	✓	✓	
発生中の障害	4時間	お客様のアプリケーションの重要な機能が正常に動作しない、もしくは機能低下が発生している	✓	✓	
障害/開発中の急ぎの問い合わせ	12時間	お客様のアプリケーションにとって致命的ではない機能上の問題、時間的に制約のある開発の問い合わせ。	✓	✓	✓
通常のお問い合わせ/機能要望	24時間	一般的な開発に関するお問い合わせや、機能に関するご要望。	✓	✓	✓



# サポートケースの起票 - 開発者サポートの緊急度の選択

開発者サポートの初回応答目標時間は、通常営業時間（平日9-18時）での積算時間です。  
土日祝日・営業時間外は経過時間としてカウントされません。

例) 開発者サポートのお客様が  
緊急度：障害/開発中の急ぎの問い合わせ（初回応答目標時間12時間）の  
サポートケースを金曜日16:00に起票された場合  
初回応答目標時間は火曜日10:00となります。

	金			土			日			月			火		
	0~9	9~18	18~24	0~9	9~18	18~24	0~9	9~18	18~24	0~9	9~18	18~24	0~9	9~18	18~24
開発者		2								9			1		
ビジネス		12													
エンタープライズ		12													

↑ ↑ ↑

# サポートケースの起票 - お問い合わせ本文

緊急度 **info**

通常の問い合わせ/機能要望

**説明**

件名

質問または問題の簡単な概要

最大 250 文字 (250 残り)

説明

質問または問題の詳細な説明

最大 5000 文字 (5000 残り)

添付ファイル

田 ファイルの選択

添付ファイルはそれぞれ5 MB未満で最大3つまでです。

# サポートケースの起票 (4)

- 事象の発生時間帯、タイムゾーン
- お客様が課題だと感じている内容やその判断の理由、背景
- お客様が行った作業内容や背景
- 影響範囲を明記
  - リージョン、インスタンスID、ELB名、RDS名など、調査対象のリソースを特定できる情報
  - アクセス元の情報(EC2、VPN経由、Internet経由等)
- エラーログ、エラーメッセージなどは可能な限り省略せずにそのまま記載(機密情報はマスクしてください。画面キャプチャなども活用)
- 再現手順・最小再現コードなどがあるとスムーズ

# サポートケースの起票 (5)

## コンタクト方法の選択

▼ コンタクトオプション

連絡時のご希望の言語

日本語

連絡方法 help

**Web**  メールとサポートセンター経由  
24時間以内に返信します。

手入力  サポート担当者を手入力する

電話  サポート担当者とおつなぎいたします

その他の連絡先・オプション help  
Eメールでご連絡を希望する場合は、以下に指定されたEメールアドレスにもその内容を送信いたします

Eメールアドレス

複数のEメールアドレスを区切るにはカンマかセミコロンを使用してください。最大 10 Eメールアドレス (10 行) または 200 文字 (200 行)

※電話の場合、システムから折り返しとなるため  
内線番号などではなく**直接着信**できる番号を指定

# 実際のサポートケースでのやり取り画面

<p>TakumiEndo (IAM) Tue Jun 16 2020 02:40:49 GMT+0900 (Japan Standard Time)</p>	<p>以下のコマンドを実行し、Connection timed out が表示されました。 <code>ssh ec2-user@192.168.12.34</code> ssh: connect to host 192.168.12.34 port 22: Connection timed out</p>
<p> Amazon Web Services Tue Jun 16 2020 02:40:19 GMT+0900 (Japan Standard Time)</p>	<p>AWS サポートにお問い合わせいただきありがとうございます。</p> <p>インスタンス i-12345678 の状況をお調べいたしましたが、正常に稼働しているように見受けられます。接続を試みた際の接続方法やエラーメッセージなどございましたらご共有いただけますでしょうか。</p> <p>どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>連絡 Amazon Web Services 今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？よろしければ下記リンクから5段階でご評価ください。 ★★★★★</p> <p>このメールの内容に関して返信をされたい場合は以下のURLからAWS Support Centerへアクセスしてください。 <a href="https://console.aws.amazon.com/support/home#/case/?displayid=2093676483&amp;language=ja">https://console.aws.amazon.com/support/home#/case/?displayid=2093676483&amp;language=ja</a> (フェデレーテッドユーザーをご利用の場合は、リンクを開く前にログインしてください)</p> <p>*注意：このe-mailは返信を受け付けておりません。この件について再び連絡を取りたい場合は上記のリンクからアクセスして頂く必要があります。</p> <p>Amazon Web Services, Inc. は Amazon.com, Inc. の関連会社です。Amazon.comはAmazon.com, Inc. またはその関連会社の登録商標です。</p>
<p>TakumiEndo (IAM) Tue Jun 16 2020 02:33:34 GMT+0900 (Japan Standard Time)</p>	<p>6月16日の日本時間12時にEC2 インスタンスに接続できなくなりました。 インスタンスIDはi-12345678です。 インスタンス ID: i-12345678 タイムスタンプ (YYYY-MM-DD HH:MM:SS UTC): 2020-06-16 12:00:00 UTC</p>

←お客様 追加連絡

←AWSサポート 初回回答

←お客様 初回お問い合わせ

# Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - 実際のお問い合わせの例
  - AWSサポートへのお問い合わせ方法
- AWSサポートの一步進んだ使い方
  - サポートAPI
  - インフラストラクチャイベント管理
- まとめ

# サポートAPIの活用

## 2 系統のAPI群

- サポートケース 操作
  - ケース情報取得/起票/内容更新/解決
- Trusted Advisor 操作
  - Trusted Advisor情報取得/更新

各種SDK、AWS CLI 対応

## AWS CLIでの例

```
$ aws support describe-cases ...
```

```
$ aws support create-case ...
```

```
$ aws support describe-trusted-advisor-check-result ...
```

# サポートAPIの活用 (2)

## サポートAPI 想定ユースケース

- 社内でKnowledge Baseの作成  
(例えば複数アカウントを利用して、他のユーザが既に問い合わせしていないかどうか確認)
- 既存のチケットシステムとの連動



# インフラストラクチャイベント管理(IEM)

- 重要なイベントの成功確率を上げるためのサービス

- AWS サポート による **短期間** のサービス
- 「エンタープライズ」レベルのサポートの一部としてご利用いただける
- 「ビジネス」レベルのサポートにご加入の場合は **追加購入** によって利用可能
- お客様のユースケースを十分に理解したうえで、特定のイベントに対するアーキテクチャおよびスケーリングに関するガイダンスを提示

※ 詳細は担当営業までご相談下さい

# Agenda

- AWSサポートのご紹介
  - AWSサポートの基本情報
  - 実際のお問い合わせの例
  - AWSサポートへのお問い合わせ方法
- AWSサポートの一步進んだ使い方
- まとめ

# まとめ

- AWSサポートを活用することでビジネスの価値を作り出す事に集中する
- 実運用ではビジネスサポート以上のプランを検討
- サポートAPIやインフラストラクチャイベント管理をぜひ選択肢に

# ご協力をお願い

## サポートケースへのフィードバック

フィードバックには2種類あります。

1. 各回答における**エンジニアの対応**へのご評価
2. **ケース全体、AWSサービス、AWS**へのご評価

# 1. 各回答における**エンジニアの対応**へのご評価

- サポートセンター上の各回答欄にある★★★★★は、その欄の回答を担当したエンジニアの対応品質をお客様にご評価いただく仕組みです。
- テクニカルスキル、コミュニケーションスキルなどの観点から総合的にご評価ください。
- 評価の方法は、ご満足いただければ★5、強い不満をお持ちの場合に★1というように、5段階でその度合いをご検討いただき、★のアイコンをクリックいただければ完了です。評価の変更も随時可能です。
- エンジニア対応品質以外の、AWSサービスの品質や仕様に関するご意見、ご評価については、この評価ではなく、次のページのフィードバック方法をご利用ください。


今回の担当者の対応は適切でしたでしょうか？  
よろしければこちらから5段階でご評価ください。


★★★★★ とても良い

## 2. ケース全体、AWSサービス、AWSへのご評価

- ケースクローズ時に、下図のようなアンケートへのリンクがサポートセンターに表示、メールでも送信されます。
- このアンケートは、そのケース全体を、総合的な観点でお客様にご評価いただける仕組みです。
- AWSサービスの品質、仕様へのご評価、ご意見もこちらをご利用ください。
- 評価の方法は、問題が解決した場合には、はいのリンクをクリック、解決しなかった場合には、いいえのリンクをクリックしてください。
- 新たに開かれる**AWSサポートのフィードバック**ページで、各項目に対するご評価を選択いただき、コメント欄に具体的なご意見をご記載ください。

お客様の問題解決にお役に立てたでしょうか:

「はい」の場合ここをクリックします:  
<https://console.aws.amazon.com/support/feedback?eventId=1908203483&language=ja&questionnaireId=Support-HMD-Yes> 

「いいえ」の場合はここをクリックします:  
<https://console.aws.amazon.com/support/feedback?eventId=1908203483&language=ja&questionnaireId=Support-HMD-No> 

# AWSサポート関連情報サイト

## AWS サポート

- <https://aws.amazon.com/premiumsupport/>

## AWSサポート FAQ

- <https://aws.amazon.com/jp/premiumsupport/faqs/>

## AWS サポート ユーザーガイド

- <http://docs.aws.amazon.com/awssupport/latest/user/>

## AWS サポート APIリファレンス

- <http://docs.aws.amazon.com/awssupport/latest/APIReference/>

## Trusted Advisor (英語)

- <https://aws.amazon.com/premiumsupport/trustedadvisor>

## AWS サービス条件(26. AWS Support)

- <https://aws.amazon.com/service-terms/>

# Q&A

お答えできなかったご質問については

AWS Japan Blog 「<https://aws.amazon.com/jp/blogs/news/>」にて

後日掲載します。



# AWS の日本語資料の場所「AWS 資料」で検索



日本語担当チームへお問い合わせ サポート 日本語 ▾ アカウント ▾

コンソールにサインイン

製品 ソリューション 料金 ドキュメント 学習 パートナー AWS Marketplace その他 🔍

## AWS クラウドサービス活用資料集トップ

アマゾン ウェブ サービス (AWS) は安全なクラウドサービスプラットフォームで、ビジネスのスケールと成長をサポートする処理能力、データベースストレージ、およびその他多種多様な機能を提供します。お客様は必要なサービスを選択し、必要な分だけご利用いただけます。それらを活用するために役立つ日本語資料、動画コンテンツを多数ご提供しております。(本サイトは主に、AWS Webinar で使用した資料およびオンデマンドセミナー情報を掲載しています。)

[AWS Webinar お申込 ▾](#)

[AWS 初心者向け ▾](#)

[業種・ソリューション別資料 ▾](#)

[サービス別資料 ▾](#)

<https://amzn.to/JPArchive>



# AWSの導入、お問い合わせのご相談

AWSクラウド導入に関するご質問、お見積、資料請求をご希望のお客様は以下のリンクよりお気軽にご相談下さい。

<https://aws.amazon.com/jp/contact-us/aws-sales/>



The screenshot shows the AWS Japan contact page for sales inquiries. The page is titled "日本担当チームへのお問い合わせ" (Contact Us - Japan Sales Team). It includes a navigation menu on the left with options like "お問い合わせ" (Contact Us), "日本担当チームへのお問い合わせ" (Contact Us - Japan Sales Team), "お問い合わせ" (Contact Us), and "フォーラム" (Forum). The main content area contains the following text:

**日本担当チームへのお問い合わせ**

AWS クラウド導入に関するご質問、お見積り、資料請求をご希望のお客様は、以下のフォームよりお気軽にご相談ください。平日営業時間内に日本オフィス担当者よりご連絡させていただきます。

※ご請求金額またはアカウントに関する質問はこちらからお問い合わせください。  
※Amazon.com または Kindle のサポートに問い合わせはこちらからお問い合わせください。

アスタリスク (\*) は必須情報となります。

姓\*

名\*

※「AWS お問い合わせ」で検索して下さい。

# AWS Well-Architected 個別技術相談会

毎週"W-A個別技術相談会"を実施中

- AWSのソリューションアーキテクト(SA)に  
対策などを相談することも可能

- 申込みはイベント告知サイトから

(<https://aws.amazon.com/jp/about-aws/events/>)

AWS イベント

で[検索]



# ご視聴ありがとうございました

AWS 公式 Webinar  
<https://amzn.to/JPWebinar>



過去資料  
<https://amzn.to/JPArchive>

